

「チーム医療担当者必携 健康食品の基礎知識
-95 の演習問題と解答・解説-」正誤表

| ページ(行) | | 誤 | | 正 | |
|-----------------------|-------------|--|--|--|--|
| 5 頁(下から 6 行目) | | (表 1-4) | | (表 1-5) | |
| 29 頁 6、8 行目 | | カルボシキル基 | | カルボキシキル基 | |
| 36 頁(図 2-4) | | ヘキソースビスホスファターゼ | | フルクトース-ビスホスファターゼ | |
| 45 頁(下から 5 行目) | | Fe2+の還元 | | Fe3+の還元 | |
| 67 頁(9、24、29、30 行目) | | kg | | kg/day | |
| 一般名 (主な商品) | 分類 | 食品 | 相互作用 | 食品 | 相互作用 |
| 79 頁(表 4-1) | | | | | |
| イソニアジド (イスコチン) | 抗結核薬 | チラミンを多く含有する食品(チーズ、 <u>ワイン等</u>) | MAO(モノアミンオキシダーゼ)により不活性化されるチラミンが、薬剤の MAO 阻害作用で...省略 | チラミンを多く含有する食品(チーズ) <u>(ワイン等を削除)</u> | MAO(モノアミンオキシダーゼ)により不活性化されるチラミンが、薬剤の MAO 阻害作用で...省略 |
| 81 表(表 4-1) | | | | | |
| 塩酸フェキソフェナジン (アレグラ) | アレルギー性疾患治療薬 | チーズ | チーズに含まれるチラミンにより交感神経刺激作用が増強され、悪性症候群等の副作用が出現する | 削除 | 削除 |
| 84 頁(表 4-1) | | | | | |
| 炭酸リチウム (リーマス) | 躁状態治療薬 | タンニンを多く含有する食品(<u>オオバコ</u> の種、 <u>コーヒー</u> 、 <u>紅茶</u> 、 <u>緑茶</u>) | タンニンは薬の吸収を妨げるので薬効が減少する | タンニンを多く含有する食品(<u>コーヒー</u> 、 <u>紅茶</u> 、 <u>緑茶</u>)、 <u>オオバコ</u> の種 | タンニンは薬の吸収を妨げるので薬効が減少する |
| 87 (表 4-1) | | | | | |
| ワルファリンカリウム(ワーファリン) | 抗凝固薬 | 高ビタミン C 食品(アボガド) | 抗凝固作用が低下し、 <u>出血</u> しやすくなる | 高ビタミン C 食品(アボガド) | 抗凝固作用が低下し、 <u>凝固</u> しやすくなる |
| 89 頁(8 行目) | | 代表的な腸溶剤として消化器官用薬であるファチモジン(ガスター)、シメチジン(タガメット)などがある | | 代表的な消化器官用薬であるファチモジン(ガスター)、シメチジン(タガメット)などがある。 (腸溶剤を削除) | |
| 110 頁(表 5-6) | | 病原性大腸菌 | | 病原大腸菌 | |
| 114 頁(表 5-8) | | Attacting-Effacing(AIE) | | (A/E) | |
| 126 頁(問 1 解説 5) | | 発白剤 | | 発色剤 | |
| 183 頁(下から 3 行目) | | 特定保健用食品表示許可書 | | 特定保健用食品表示許可申請書 | |